

キャリア教育シンポジウム in 佐賀 2006

開催趣旨

近年、若者のフリーターやニートの増加が我が国全体の社会問題としてクローズアップされる中で、若者が学校から職場へどのように円滑に移行していくか、が大きな課題となっています。この課題を解決するためには、学校現場だけではなく、地元の産業界や官界、地域住民が一体となって子どもたちを育てていく仕組みづくりが必要となっています。産業界にとっても、より多くの子どもや若者が地域の産業や職業を知り、関心を持ってもらうことは、将来の産業の担い手を育成することを含め、地域産業の発展のために不可欠なこととなってきます。

このような状況の下で、政府としては関係大臣から構成される「地域自律・挑戦戦略会議」において、学校段階の早い段階から「働くこと」に触れ、職業意識を育む、いわゆる『キャリア教育』の推進を最重要課題と位置づけ、平成17年度から関係省庁（経済産業省、文部科学省、厚生労働省）の連携の下に、全国各地でキャリア教育事業を推進する取り組みを始めています。佐賀県においても、経済産業省の推進する「平成17年度地域自律・民間活用型キャリア教育プロジェクト」の下で、佐賀市内の小学校3校、中学校2校、高校1校（合計6校の実施校）でキャリア教育事業を実施しました。

今回のシンポジウムでは、平成17年度に実施したキャリア教育事業の実施校の取り組み活動を紹介するとともに今後の地域活性化に必要なキャリア教育のあり方を考えていきます。

開催日

平成18年2月27日(月) 13時30分～16時30分

開催場所

メートプラザ多目的ホール(佐賀市兵庫町大字藤木 1006 番地1 TEL:0952-33-0003)

募集定員

300名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費用

無 料 (裏面の申込書に必要事項を記入し、FAXをお願いします)



主催

佐賀市、佐賀市教育委員会、NPO法人鳳雛塾(ほうすうじゅく)

後援(予定)

九州経済産業局、キャリアキッズコンソーシアム

佐賀県、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県中小企業団体中央会、(財)佐賀県地域産業支援センター

(株)佐賀銀行、(株)佐銀ベンチャーキャピタル、佐賀地域産学官連携推進協議会

プログラム

13:30～13:40 主催者挨拶

指山 弘養 氏(NPO法人鳳雛塾 理事長)

13:40～14:00 キャリア教育事業の概要説明

九州経済産業局

14:00～14:20 取り組み事業内容の紹介

横尾 敏史 氏(NPO法人鳳雛塾 事務局長)

< 10分休憩 >

14:30～16:10 取り組み実施校の活動報告

小学校・・・循誘小学校、勸興小学校、神野小学校

中学校・・・城北中学校、城南中学校

高校・・・佐賀商業高等学校

実施した順に各校 15分程度でご報告していただきます

16:10～16:30 今後のキャリア教育の在り方について

東島 正明 氏(佐賀市教育委員会学校教育課長)

学校名	学年	クラス数	生徒数	時間数	科目	内容(特徴)
循誘小学校	4年生	3クラス	91人	約40時間	総合学習	今年度で3回目のキッズマート。呉服町商店街で地域と協力して開催。
勸興小学校	4年生	2クラス	52人	約50時間	総合学習	今年度で4回目のキッズマート。白山商店街で地域と協力して開催。
神野小学校	5年生	4クラス	141人	約65時間	総合学習	県内では初めての5年生での取り組み。佐賀駅構内で環境商品を中心として開催。
城北中学校	2年生	6クラス	203人	約75時間	総合学習	今年度初めて5日間の“提案活動付き職場体験学習”を実施。進路指導に主眼を置いたキャリア教育を展開。
城南中学校	2年生	5クラス	168人	約60時間	総合学習	今年度初めて5日間の“提案活動付き職場体験学習”を実施。PTAや産業界と運営会議をつくり、地域ぐるみでの取り組みを展開。
佐賀商業高等学校	3年生	1クラス (課題研究選択生)	54人	約50時間	課題研究	今年度で2回目のきゃ～もん祭。地元企業と連携したモノづくりから商店街での販売活動まで一連の経済活動を実施。

===== < 切取らずにそのままFAXして下さい > =====

参加申込書

NPO法人鳳雛塾宛 FAX 0952-28-8959

ご参加者名		
ご住所		
T E L		
F A X		
ご職業(会社名、学校名など)		

ご記入いただきました個人情報につきましては本シンポジウムの目的以外には使用いたしません。

【お問い合わせ】 NPO法人鳳雛塾 担当:横尾・吉泉

TEL:0952-28-8959、ホームページ:<http://www.housuu.jp>

